



成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和5年 11月2日(木) Vol.26

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も、自分も、大切にしよう」

「あきらめずに、取り組もう」



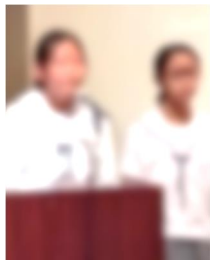
【ホームページへ】

天・歌・統・一

10月31日(火)、成田国際文化会館大ホールにて、本校の合唱コンクールが行われました。体調不良や学級閉鎖などの不安要素がありましたが、誰も諦めることなく、仲間とともに歌うことだけを考えてステージに立ち、今日まで積み重ねてきた成果を披露しました。

どのクラスも、入念な準備に裏付けられた自信と、ともに協力して乗り越えてきた絆とに支えられ、誇らしく、堂々と、そして何よりも、歌える喜びを全身で表しながら、歌い上げました。

【1年B組】



【学級紹介】

〇〇さん

〇〇さん



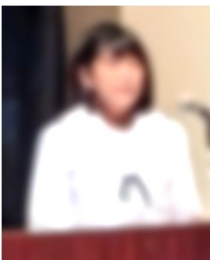
【課題曲 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】



【自由曲「旅立ちの時～Asian Dream song～」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

一番手なので、さぞ緊張したことと思いますが、落ち着いた様子で、のびのびと歌うことができました。声の一体感があり、「君だけの花を咲かせよう」のハーモニーが特に美しく、「君」への情熱的な呼びかけが、聞き手に迫ってきました。

【1年A組】



【学級紹介】

〇〇さん



【課題曲 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】



【自由曲「あさがお」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

全体的に、柔らかく明るい雰囲気での歌声でした。自由曲は、曲の表情がうまく表現されていたのが印象的で、詩に描かれた「あさがお」の繊細さと強さが伝わってきました。最後のフレーズも、優しく静かに余韻を演出することができました。

【2年A組】



【学級紹介】
〇〇さん
〇〇さん



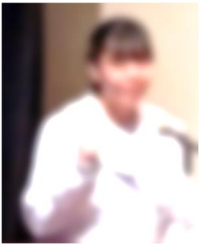
【課題曲 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】



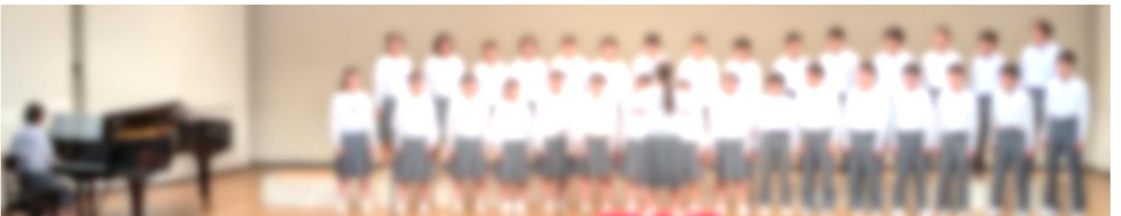
【自由曲「僕らの奇跡」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

しっとり、優しく歌うことができました。自由曲は、語りかけるような歌声で、歌詞の主人公が「君」との出会いで、辛さから緩やかに解放されていく様子が思い浮かびました。伸ばす拍数や音程など、細部まで息の合った、丁寧で美しい合唱でした。

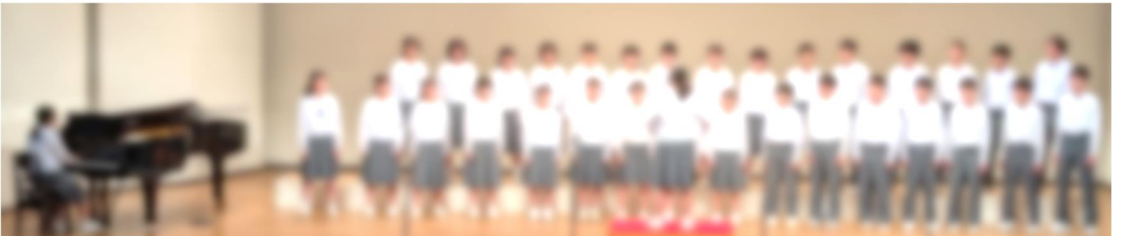
【2年B組】



【学級紹介】
〇〇さん



【課題曲 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】



【自由曲「君とみた海」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

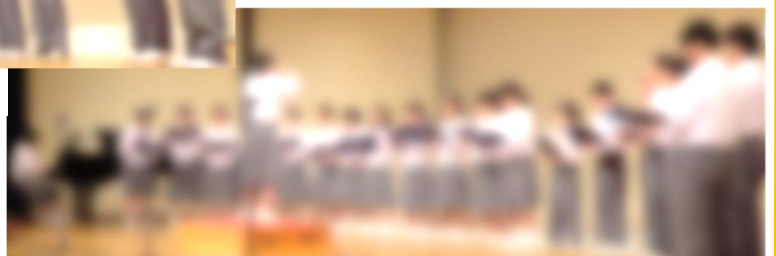
海に向かって、静かに語りかけるように始まった雰囲気良かったです。後半で、切ない気持ちの高まりを波にぶつけるように、全員が、全身で力強く歌う姿も印象的で、複雑な心情の変化を、声量とハーモニーとで、見事に表現することができました。

【有志合唱団も頑張りました♪】



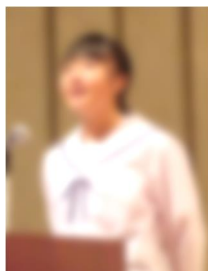
【合唱曲「ぜんぶ」 指揮：〇〇さん】

前回の発表よりも力を付けて、大きなステージでも、自信をもって伸びやかに歌声を披露することができました。

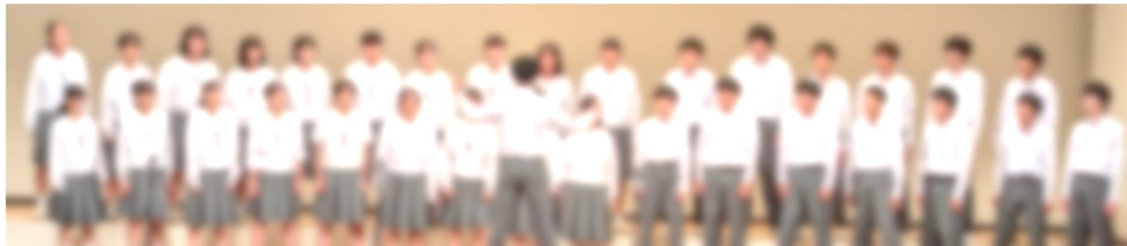


【合唱曲「流浪の民」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

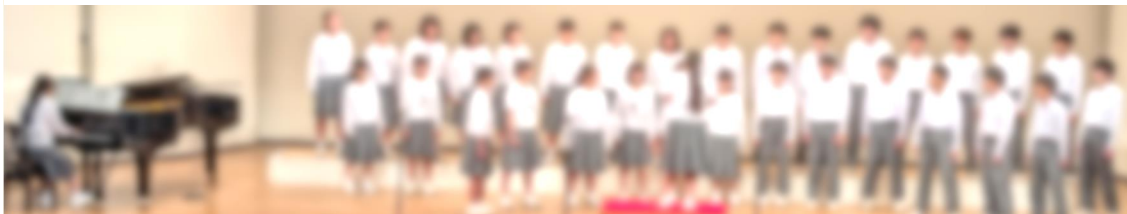
【3年B組】



【学級紹介】
〇〇さん



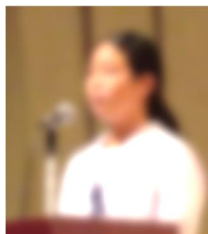
【課題曲 指揮：〇〇さん・〇〇さん】



【自由曲「言葉にすれば」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

アカペラのコーラスから、ぐっと掴まれたように引きつけられました。難曲を、何度も何度も練習し、磨き上げた成果が表れています。曲想のめまぐるしい変化に挑み続け、自分たちの歌声で表現しようと、全員が一つになって歌っている様子が伝わりました。

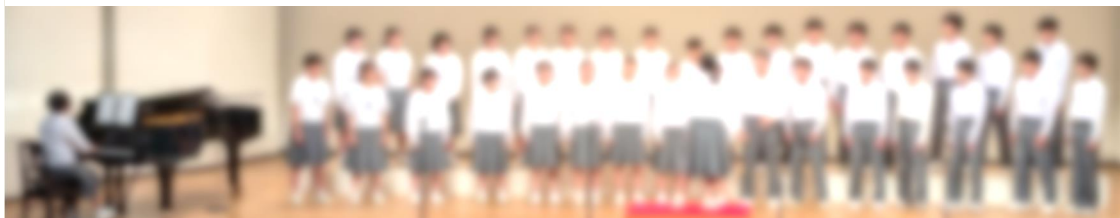
【3年A組】



【学級紹介】
〇〇さん



【課題曲 指揮：〇〇さん】

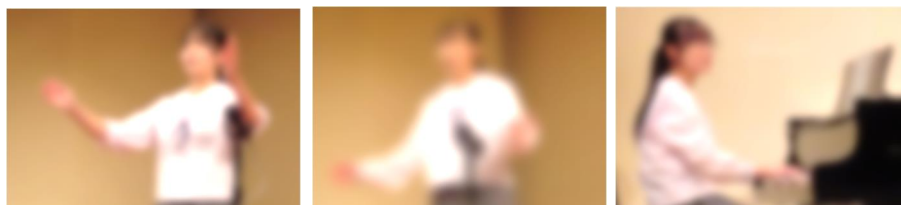


【自由曲「～二十一世紀に生きる君たちへ～ 決意」 指揮：〇〇さん 伴奏：〇〇さん】

学級閉鎖のブランクを感じさせないほど、堂々と、自信をもった歌声でした。口がよく開いて、歌詞がはっきりと聞き取れるので、「あなた」の崇高な姿が立体的に思い浮かぶようでした。男女とも音程が安定しており、高音の伸びが特に美しく響いていました。

【結果発表】

最優秀賞	3年A組
優秀賞	2年A組
優秀賞	1年B組
スローガン賞	3年B組
櫛賞	〇〇さん (3B・伴奏)
櫛賞	〇〇さん (2B・指揮)
櫛賞	〇〇さん (1A・伴奏)



【校歌の指揮は〇〇さん、全校合唱「世界をかえるために」の指揮は〇〇さん。
伴奏は、どちらも〇〇さんが奏めました】

3年生の歌う姿は、たくさんの感動をもたらしてくれました。今もその歌声が、耳の奥に響いているような気がします。

「勝負ではない」と分かっているにもかかわらず、喜びや悔しさは、誰にもありますね。それでも、どのクラスも、気持ちよく締めくくることができたようです。また、いろいろな思いを抱えながらも、運営から片付けまで、しっかりと務めを果たした歌声委員の皆さんの姿も、非常に立派でした。心に残る、すばらしい合唱コンクールでした。

最優秀賞の3年A組は、9日(木)に行われる「二部会音楽発表会」に出場します。